

創業78周年 これからも挑戦 ですね

――昭和16年塩業創業

なぜここまで挑戦ばかり？

築いてきた沿革を写真で振り返る――

Creation & Evolution
創造と進化
のDNAに突き動かされて。

本年8月、お陰様で、創業78周年を迎えました。まずは、皆様にご心より感謝申し上げます。先達が育んだ78年の歴史を、私達はどうかの時代へつなげていくのか。地方の中小企業である当社が、なぜ挑戦ばかりするのか？第1弾では、当社の挑戦の沿革の一端を、写真でご紹介します。

【塩業創業 開拓時代～塩業廃業まで】 S16～



かつて全国有数の「三田尻塩田」の一角を占める塩田、その生産効率を飛躍的に向上した「枝条化式塩田(左写真)」「海水化学方式」「流下式全自動塩田」に挑む。

製塩工場内に化学研究部を創設、マグネシウムクリンカー、マグネシウム肥料研究なども始めていた。



台風による堤防決壊で、塩田や工場は壊滅状態に。再建への社員の執念と協力によって今の海水化学工業がある。自慢の「コクのある食塩」を使い開発したアミノ酸醤油「三ノ柙醤油」は人気商品に。

しかし昭和35年、「瀬戸内塩田整理法」により、塩業廃業を余儀なくされ、化学部門も廃止のやむなきに到る。

【みんなにゴルフを！開場時代】 S39～



塩業廃業後の広大な跡地。当時、ゴルフというスポーツは地域にとってまだ縁遠く、これを町の皆が楽しめるように、と社員総出で塩田跡地をゴルフ場に変えることに。草を刈り除くのが、とても大変だったそう(当時の社員談)。

ゴルフ場はその後53年間にわたり、地域の方々に愛され支えられ、歩くスタイルにこだわり、「中関育ち」と呼ばれるゴルファーを多く育てた。



【まずは芝でトップへ！環境事業幕開け】 H1～



昭和62年、当時まだ”公害”という言葉しかなかった時代に、次世代事業として「環境事業開発」を開始。バイオシステム研究室をゴルフ場倉庫の片隅に手作りし、まず何か1つ1番になれるのものと、常緑性コウライ芝の開発に挑みます。

平成11年に初代「コプロス」を発表、平成12年ミレニアム国家プロジェクトにも参画(5年間)。

愛知万博では「コプロス」を大花壇・政府館屋上緑化でご採用戴きました。



【環境・バイオシステム事業の実現へ】



芝の開発成功で、地元でも多くの方々に応援される事業となった環境事業。屋上緑化システムも独自開発。また、都市部の地下鉄冠水など豪雨災害が発生しはじめ、域内循環のため雨水貯留浄化システムを開発。

さらに平成22年、経済産業省の地域イノベーション創出事業に採択、現在の「蒸散冷却建材エスコン」の基盤技術の開発に取り組みます。

環境事業は、積極的に取り組む先進的物件へ実績をこつこつと出していくものの、経済低迷、環境問題への関心の低さ、営業力の低さなど、我慢の時代が続きます。

そして平成の終わり、時代の役目を終えたゴルフ事業から、環境・バイオシステム事業への挑戦に集中することを決め、令和元年経済産業省戦略的基盤技術高度化支援事業に提案、採択。文字通り、「研究開発ベンチャー企業」としての挑戦再スタートです。

以上、78年の沿革を簡単にご紹介してまいりました。いかがでしたか？なぜ当社はいつも挑戦するのか。答えはまだ出そうにありません。が、当社の経営理念の4つ(次号で詳報予定!)は、変わらないような気がします。

見積・資料請求
お気軽にどうぞ

屋上除熱B-30

～来夏へ向けて
環境経営・暑熱対策に～
軽量・高保水・ノンメンテナンス・省エネ建材
屋上除熱・蒸散冷却建材 エスコン
【ご使用提案例】
●建物の暑熱対策
●防水層の保護
●ヒートアイランド対策 等
◆土木学会地球環境技術賞
◆ものづくり日本大賞経済産業局長賞 他



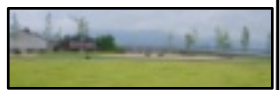
軽量屋上緑化ESGreen

芝生開発メーカーが考えた
植物生理に寄り添った
軽量・省エネ屋上緑化
【選択商品】
●自由な形状の屋上緑化
→ESGreen Basic
●超軽量の外断熱+屋上緑化
→ESGreen NEO



常緑性高品位芝スクラム

芝の色を充分楽しめる芝
【来春出荷可能】
(日米豪特許、品種登録も取得)
●緑葉期間が長く(常緑も可能)
夏も明るく濃い緑色の
「芝広場」を作ります
※2019春採用(家族が遊べる公園)
九州 約4000㎡→



編集後記

『経営理念』。学生時代、就職活動で各社の理念にとってもわくわくしたのに、社会人になり、やっぱり現実はどこかの社長室にだけ飾ってある、お題目なのかな、と思った大阪での二十代前半。その後、悩み多き普通の若手社会人の私に、会社(当社)の経営理念を改めて明文化するように、との仕事が来ました。社長のサポートをしながら、社員全員と合宿して議論し明文化した当社の経営理念は、私自身の憧れる生き方と大きく重なり、霧が晴れたように、仕事の意味を見つけやすくなりました。これは掛け値なしの本当の話です。まだまだ理念実現は遠く、体現途上が続きますが、普通の私が一生追いかけられる理念に出会えたのは、幸せですね。皆さんの経営理念は、どうでしょうか。さて、再来年の大河ドラマは渋沢栄一だそうですね。何を思って、何のために起業に挑み続けたのか、楽しみです。(文責K.T.)